

2010年10月13日

郵便局株式会社 近畿支社

オリジナルフレーム切手「丹波亀山城築城400年 かめまるの一押しめぐり！」 の販売開始と贈呈式の開催について

郵便局株式会社近畿支社（中央区北浜東3-9、支社長 日高信行）は、次のとおりオリジナルフレーム切手の販売を開始するとともに、贈呈式を開催いたします。

記

1 切手の概要

名 称	オリジナルフレーム切手 「丹波亀山城築城400年 かめまるの一押しめぐり」
販売開始日	2010年10月20日（水）
販売部数	1,000シート（予定）
販売郵便局	京都府亀岡市の全郵便局（15局） 簡易郵便局を除きます。
シート構成	1シート 80円×10枚
販売単位	シート単位で販売します。
販売価格	1シート 1,200円

2 切手デザイン 別紙のとおり

3 贈呈式の内容

日時	2010年10月20日（水）13:00～13:30
場所	亀岡市役所 5階 市長応接室
受贈者等	受贈者：亀岡市長 栗山 正隆（くりやま まさたか）様 亀岡商工会議所 会頭 渡辺 裕文（わたなべ ひろふみ）様 贈呈者：黒田郵便局長 金谷 親男（かなや ちかお）

4 その他

- (1) このオリジナルフレーム切手は、通信販売のお取扱いを行いませんので、販売郵便局でお買い求めください。
- (2) 詳細については、下記へお問い合わせください。

以上

【報道関係の方のお問い合わせ先】

郵便局株式会社 近畿支社 企画部(広報担当)
電話：(直通) 06-6944-5420

【お客さまのお問い合わせ先】

郵便局株式会社 近畿支社 営業本部(郵便・物販担当)
電話：(直通) 06-6944-8157

丹波亀山城築城400年

がめまるの一押しめぐり!

ぶらり亀岡



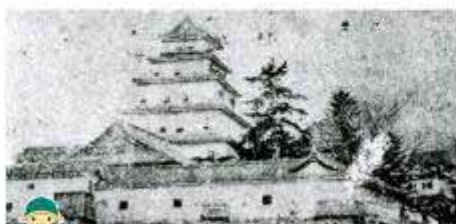
明智がめまる物語

「明智がめまる」は、天正元年(1572年)10月23日、丹波亀山で生まれました。天正6年(1578年)頃、明智光秀公によって築城された丹波亀山城の堀に、光秀公の娘「玉子」が誤って落ちて溺れたところを、堀に住んでいた「亀」が助けました。光秀公は、たいそう感謝してその「亀」を家来にし、「明智がめまる」と名付けてとても可愛がりました。

その後、丹波亀山城は、慶長15年(1610年)に藤堂高虎公によって五層の天守が完成しましたが、明治11年(1878年)頃、当時の新政府により解体されてしまいました。現在は、堀が「南郷池」として、城跡には「石垣」が残っています。

城主亡き後「明智がめまる」は、今も甲冑を兜に日々武道に励み、丹波亀山城跡を守っています。

協力:亀岡商工会議所、亀岡市観光協会



丹波亀山城古写真(明治初期)、美田村繁茂撮影



亀岡祭家持しり



亀岡祭



花の湯



湯の花温泉



亀岡祭



亀岡祭



保津川下り



亀岡祭



- 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
- 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。

© 亀岡市観光協会

